



## 平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年7月29日

上場会社名 株式会社ユニカフェ 上場取引所 東  
 コード番号 2597 URL <http://www.unicafe.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩田 斉  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 長縄 明彦 (TEL) 03(5400)5444  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年12月期第1四半期の業績 (平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	2,918	—	105	—	109	—	103	—
28年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	7.48	—
28年3月期第1四半期	—	—

平成28年3月期第1四半期は四半期連結財務諸表を作成していたため、平成28年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	10,751	7,952	74.0
28年3月期	10,823	7,952	73.5

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 7,952百万円 28年3月期 7,952百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金			
	第1四半期末	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	8.00	8.00
28年12月期	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	0.00	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成28年7月29日)公表いたしました「平成28年12月期(第45期)配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成 28 年 12 月期の業績予想（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	5,867	—	330	—	335	—	280	—	20.24
通 期	8,557	—	403	—	412	—	338	—	24.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成 28 年 12 月期第 1 四半期より四半期財務諸表を作成しているため、平成 28 年 12 月期第 2 四半期(累計)の対前年同四半期増減率については記載しておりません。また、決算期の変更により、当期は 9 ヶ月の変則決算になっておりますので通期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28 年 12 月期 1Q	13,869,200 株	28 年 3 月期	13,869,200 株
② 期末自己株式数	28 年 12 月期 1Q	28,290 株	28 年 3 月期	28,170 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28 年 12 月期 1Q	13,840,940 株	28 年 3 月期 1Q	13,841,317 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については四半期決算短信(添付資料)2 ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成28年4月1日から平成28年6月30日までの3ヶ月間)における当社を取り巻く環境は、円高進行を背景に輸出型企業の収益悪化や、個人消費の低迷が持続するなど、景気の足踏み状態が続いております。また、英国のEU離脱問題の影響による海外政情に対する不安感や、円高進行・株価下落など、景気は先行きの不透明感が高まっております。

このような状況の中、コーヒー業界につきましては、コンビニエンスストアのカウンターコーヒーで顕在化したコーヒーのマグネット効果により、あらゆる業態・業種でコーヒーが集客力を高める戦略商品であると注目され、その提供場所が広がり新たなコーヒー経済圏を生み出しております。また、サード・ウェーブと呼ばれるスペシャルティコーヒーの流行に伴い、大手カフェチェーン、郊外型高級カフェを営むカフェ業態が店舗数を伸ばすなどコーヒー業界の大きな変化が起きております。さらに一杯抽出型マシンの普及拡大、ドリップバッグの市場成長などもコーヒー業界の成長を促しております。

当社の業績に多大な影響を及ぼすコーヒー生豆相場につきましては、低い水準で推移しておりますが、為替相場の変動による影響を受け、先行きは不透明な状況です。

このような経営環境の下、当社グループは、「コーヒーをコアに人と環境にやさしい企業を目指す」の企業理念の下、収益構造の改善と内部統制の強化に注力するとともに、「飲むことを楽しむ」というコーヒーの新たな価値「Fun to Drink」をテーマとし「その上のコーヒー」を常に追い続け、チャレンジを続けております。

当第1四半期累計期間につきましては、国内において主力の工業用コーヒーの取扱数量の増加によるシェアの拡大に注力しました。業務用コーヒー・家庭用コーヒーの分野におきましては、OEM製品、NB・PB製品の販売に注力し、新しいコーヒーの価値「Fun to Drink」を提供するバリュープロバイダーとなるべく、新規取引先の開拓と既存取引先に対する新製品提案を推進しました。

工業用コーヒーにつきましては、主要取引先における取扱数量が好調に推移した結果、当第1四半期累計期間の取扱数量は、前年を大きく上回りました。

業務用コーヒーにつきましては、主要取引先のカフェチェーンなどにおける取扱数量が好調に推移しました。また、UCCグループ間での取扱数量が好調に推移した結果、当第1四半期累計期間におきましては、前年を大きく上回りました。

家庭用コーヒーにつきましては、NB・PB製品販売を中心に主要取引先における取扱数量がやや低調に推移しました。その結果、当第1四半期連結累計期間の取扱数量は、前年を大きく下回りました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は29億18百万円となりました。

利益面では、取扱数量の増加に伴い固定費の負担割合が減少しましたが、原材料と販売費及び一般管理費が増加した結果、営業利益は1億5百万円、経常利益は1億9百万円、四半期純利益は1億3百万円となりました。

なお、平成28年3月期第1四半期は四半期連結財務諸表を作成してはありますが、平成28年12月期第1四半期は四半期財務諸表を作成してはあります。したがって、前年同期比については記載してはおりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産の部

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比72百万円減少し、107億51百万円となりました。増減の内訳は、流動資産が52百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金が29百万円及び原材料及び貯蔵品が14百万円減少したことによります。また、固定資産が19百万円減少いたしました。その主な要因は、有形固定資産が28百万円減少いたしました。投資その他の資産が10百万円増加したことによります。

#### ② 負債の部

当第1四半期会計期間末の負債は、前事業年度末比72百万円減少し、27億98百万円となりました。増減の内訳は、流動負債が75百万円減少いたしました。その主な要因は、買掛金が8百万円増加しましたが、未払金65百万円及び未払法人税等が26百万円減少したことによります。また、固定負債が3百万円増加いたしました。

#### ③ 純資産の部

当第1四半期会計期間末の純資産は、79億52百万円となりました。この結果、当第1四半期会計期間末の自己資本比率は74.0%となり、前事業年度末比0.5ポイント上昇しております。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年5月19日公表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱の適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第1四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ32千円増加しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,464,316	1,434,524
受取手形	163,903	175,779
売掛金	2,116,572	2,122,905
商品及び製品	234,093	253,628
仕掛品	32,712	29,237
原材料及び貯蔵品	281,911	267,495
前払費用	17,903	12,201
繰延税金資産	90,010	90,010
短期貸付金	1,900,000	1,870,000
未収入金	338	—
その他	11,294	4,527
貸倒引当金	△323	△328
流動資産合計	6,312,734	6,259,982
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,707,578	3,710,478
減価償却累計額	△1,693,958	△1,718,272
建物(純額)	2,013,619	1,992,205
構築物	125,350	125,350
減価償却累計額	△71,954	△73,840
構築物(純額)	53,395	51,509
機械及び装置	3,246,702	3,277,412
減価償却累計額	△2,749,848	△2,785,749
機械及び装置(純額)	496,854	491,663
車両運搬具	34,039	34,039
減価償却累計額	△32,087	△32,447
車両運搬具(純額)	1,951	1,591
工具、器具及び備品	192,026	195,230
減価償却累計額	△159,214	△162,235
工具、器具及び備品(純額)	32,812	32,994
土地	1,639,318	1,639,318
有形固定資産合計	4,237,951	4,209,283
無形固定資産		
ソフトウェア	18,498	16,862
その他	2,519	2,519
無形固定資産合計	21,017	19,381
投資その他の資産		
投資有価証券	222,704	233,389
出資金	1,050	1,050
その他	28,234	28,234
投資その他の資産合計	251,988	262,673
固定資産合計	4,510,957	4,491,339
資産合計	10,823,692	10,751,322

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,338,239	2,346,441
未払金	286,440	220,770
未払費用	49,683	55,192
未払法人税等	85,847	59,020
未払消費税等	17,264	27,939
預り金	7,739	29,163
賞与引当金	41,667	12,900
流動負債合計	2,826,881	2,751,429
固定負債		
繰延税金負債	27,617	30,813
その他	16,716	16,716
固定負債合計	44,334	47,530
負債合計	2,871,216	2,798,959
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,216,500	4,216,500
資本剰余金	1,020,799	1,020,799
利益剰余金	2,692,961	2,685,713
自己株式	△40,362	△40,469
株主資本合計	7,889,898	7,882,543
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	62,577	69,819
評価・換算差額等合計	62,577	69,819
純資産合計	7,952,475	7,952,362
負債純資産合計	10,823,692	10,751,322

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,918,825
売上原価	2,429,177
売上総利益	489,648
販売費及び一般管理費	384,062
営業利益	105,585
営業外収益	
受取利息	1,218
受取配当金	922
その他	1,621
営業外収益合計	3,762
営業外費用	
その他	15
営業外費用合計	15
経常利益	109,332
税引前四半期純利益	109,332
法人税、住民税及び事業税	5,852
法人税等調整額	—
法人税等合計	5,852
四半期純利益	103,480



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。